

取扱説明書

住宅用照明器具（吹抜け用ペンダント）

保管用

施工説明付き



品番 **LGB19305F** **LGB19306F**
(生成) (和紙)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。（下記は図記号の一例です。）



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、
火災のおそれがあります。



分解禁止



禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。

- 布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災のおそれがあります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに
火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき
自主点検してください。
- ランプ交換・お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと、感電の原因となることが
あります。
- ランプ交換・器具の取り外しは
販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。



接触禁止



禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
さわらない
やけどの原因となることがあります。

- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
その周辺が冷めてから行ってください。

- 温度の高くなるものを器具の真下に
置かない
火災の原因となることがあります。

- ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、
破損、傷などの原因となることがあります。

- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。
■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

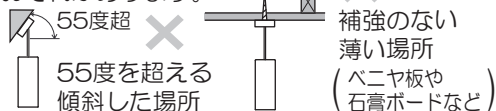
警告

■取付面

- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



◎この器具は天井面取付専用です。

■その他

- 電源線は端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む



必ず守る

差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する火災のおそれがあります。



必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

注意



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は、防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 壁の近くに取り付けない

器具の揺れなどでセードなどが壁に接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。



必ず守る

- 取り付けは確実に行う

木ネジの締め付けが不完全な場合、器具落下によるけがの原因となることがあります。

- 器具の取り付け取り外しは
手袋など保護具を使用する

けがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。点灯消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につき、スイッチ3個までで、ご使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

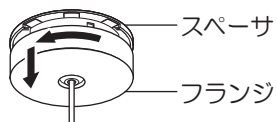
各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

施工前のご準備

- 器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

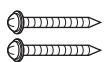
- ①フランジを左に回し、スペーサからフランジを取り外してください。



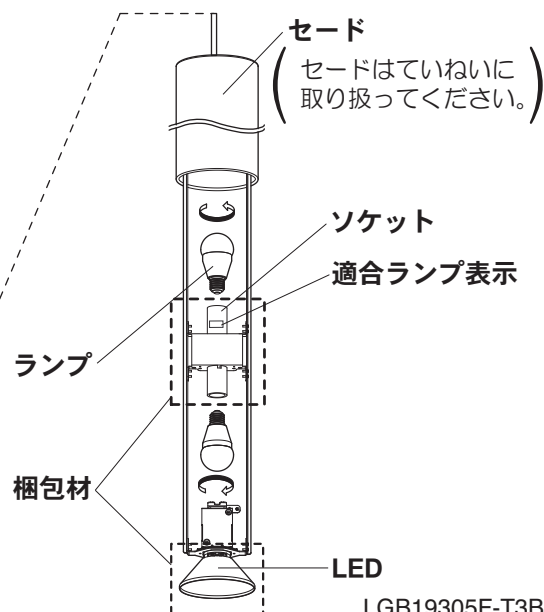
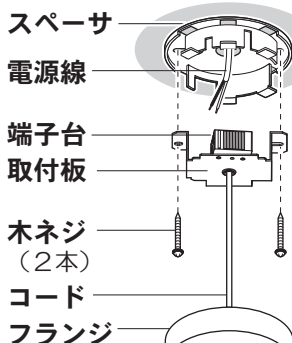
- ②梱包材を取り外してください。

付属部品

- 木ネジ (2本)



付属部品は、スペーサにテープで固定しています。



注意



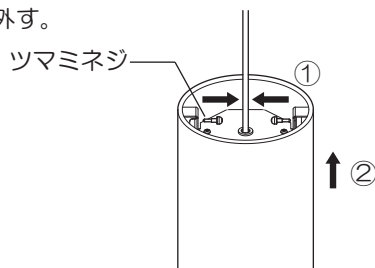
禁止

- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない。

器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。

1 セードを取り外す

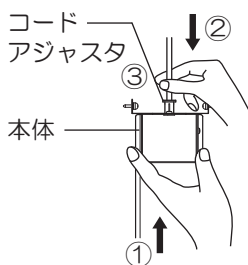
- ① ツマミネジを取り外す。
- ② セードを持ち上げて取り外す。



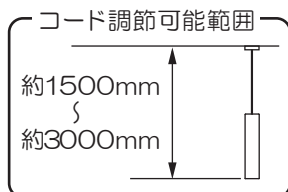
2 コードの長さを調節する

器具の高さを調節する場合は、下記内容にしたがってコードの長さを調節してください。
(高さ調節が不要な場合は **3** の作業へ進んでください。)

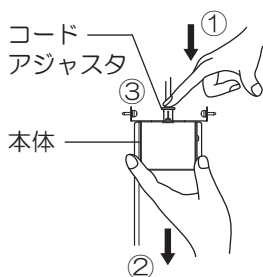
短くする場合



- ① 本体を持ち上げながら
- ② コードを押し込む。
- ③ 調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する



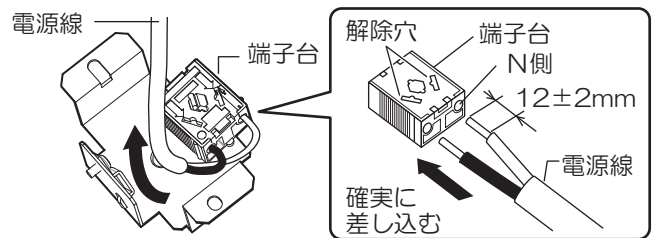
長くする場合



- ① コードアジャスタを押えながら
- ② 本体を引き下げる。
- ③ 調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する

6 端子台に電源線を接続する

- ・ 適合電線 VVF $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ 単線

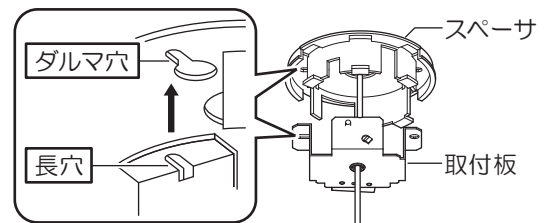


- ・ 電源線差し込み後、取付板の中央にくるように電源線を曲げてください。

器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

7 天井面にスペーサと取付板を取り付ける

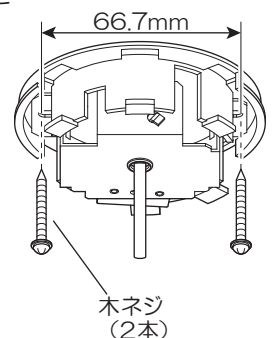
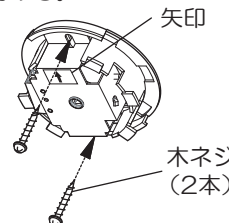
- ① スペーサのダルマ穴と取付板の長穴を合わせる。



- ② 付属の木ネジ (2本) でスペーサと取付板を取り付ける。

傾斜天井への取付の場合

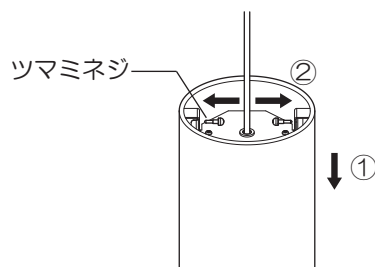
矢印を天井の高い方へ向けて取り付ける。



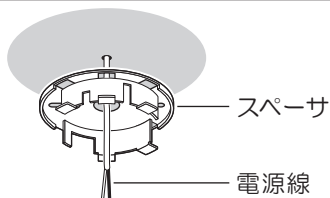
3 ソケットにランプを取り付ける

4 セードを取り付ける

- ① セードを取り付ける。
- ② ツマミネジを取り付ける。

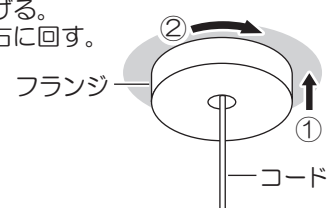


5 スペーサに電源線を通す



8 フランジを取り付ける

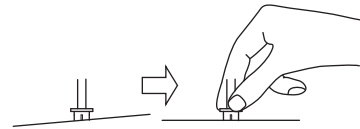
- ① 天井面にフランジを押し上げる。
- ② フランジを止まるまで軽く右に回す。



傾きの調整方法

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- コードアジャスタが傾いていると、器具の傾きの原因になります。
コードアジャスタをつまみながら、器具が水平になるように調整してください。
- コードを最後まで引き上げると、コードアジャスタが傾きやすくなります。
コードを少し押し込んで、まっすぐになるようにコードアジャスタを引き上げてください。



お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
- セードはやわらかいハケやブラシで掃除してください。
- セードは日光などにより、多少変色することがあります。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ランプの交換方法

- ランプの明るさが低下すると、ランプの寿命です。
ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお求めください。
種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。
- ランプの種類は器具に表示しています。
白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

注意



ランプ交換・器具の取り外しは
販売店、工事に依頼する

必ずする 器具の取り外しには資格が必要です。

- ①フランジを取り外す。
- ②取付板を取り外す。
- ③電源線を外す。
- ④器具を取り外す。
- ⑤セードを取り外す。
- ⑥ランプを交換する。
- ⑦セードを取り付ける。
- ⑧器具を取り付ける。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 製法上、セードの外観に差が生じることがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	LED内蔵	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	20.0W	0.334A	電球形	LED電球一般電球タイプ7.0W（E26）2個

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推測したものです。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話（ ） —

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番 □LGB19305F
□LGB19306F

☒ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただしLED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

※当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料

診断・修理・調整・点検などの費用

部品代

部品および補助材料代

出張料

技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2024

LGB19305F-T3A

N0224-00